

# いばらき木づかいチャレンジ事業を活用した木製品の導入 (泉ヶ丘こども園に幼児用の木製テーブルを導入)

## 1 事業の概要

- |          |                              |
|----------|------------------------------|
| (1) 事業名  | 令和5年度いばらき木づかいチャレンジ事業(木製品の導入) |
| (2) 事業主体 | 社会福祉法人 愛育福祉会 理事長 渡辺信行        |
| (3) 所在地  | 茨城県石岡市石岡二丁目19-7 泉ヶ丘こども園      |
| (4) 事業費  | 4,637,000円 (県補助金 2,318,000円) |

## 2 木製品の特徴

- ・泉ヶ丘こども園は、施設の改築(令和5年9月完成)に伴い、幼児用の木製テーブルを導入。
- ・テーブルは、年齢や用途により様々なタイプがあるが、脚の設計の工夫により全てのタイプで積み重ねが可能。特に1～3歳児用のテーブルは、キャスター付きで容易に移動ができる。
- ・木のぬくもりを感じることができる香りが良い常陸大宮市産のヒノキを100%使用。

## ○ 参考

- |         |                       |
|---------|-----------------------|
| ・数量     | 幼児用木製テーブル(0～5歳児用) 72台 |
| ・県産材使用量 | ヒノキ 2.6m <sup>3</sup> |
| ・導入年月日  | 令和6年3月                |



ヒノキの香りとぬくもりが感じられるテーブル



0歳児用は折り畳み脚で積み重ねが可能



1～3歳児用のキャスター付きテーブルは移動や積み重ねが容易



4歳児用



5歳児用